

事業実績報告書

様式2
(2021年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-61	講座名	ごきそテクノカフェ
記載日	2022/3/26	団体名・企業名	名古屋工業大学ごきそ技術士会
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>「ごきそテクノカフェ」は技術士の国家資格を持つ様々な分野の技術者が講師となって、毎回SDGsを切り口に技術に関わる話題について座学とディスカッションを通じ、技術者と市民の皆様との対話の場をご提供するものです。毎月第3土曜日の13:00～15:00、1回完結型で開催しています。1回だけ、またはご興味のあるテーマのときだけのご参加もできます。コロナ禍の中においてもzoomを利用したオンラインで開催していますので、ネット環境があればパソコンだけでなくスマートフォンからも気軽にご参加頂けます。コロナ禍が収束したときには、鶴舞での対面での開催も復活させたいと考えています。現在、日本全国からの参加があります。</p>			
※写真1の説明		※写真2の説明	
2021年11月20日の開催中の写真（Zoom画面）		2022年2月19日の開催中の写真（Zoom画面） Zoomを使ったオンライン開催の様子	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>2021年度後期の「ごきそテクノカフェ」は2021年度前期に引き続き、Zoomを利用したオンライン開催とした。オンライン開催も起動に乗り、オンラインでの開催にも常連の参加者の皆様にはご好評頂いている。また、参加者も全国的に広がってきた。参加する側も開催する側もオンライン開催に慣れてきた。また、開催側もオンライン開催のためのノウハウの蓄積もできてきた。しかし、参加者からは可能であればJR鶴舞駅高架下商店街の喫茶サンデンでの対面開催を望む声もある。今後、コロナ禍が収束したときには対面+オンラインという形態に移行したい。ごきそテクノカフェも回を重ねるたびに参加者からの期待も大きくなっているが、SDGsの目標5の「ジェンダー平等を実現しよう」という観点からも、女性の参加者がもう少し増えるような取り組みも検討することが必要と考える。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)			
<p>わかりやすく、興味深い内容であった。 技術の背景について非常に理解が深まった。 全く知識のない分野だったが、説明が分かりやすかった。 子供や素人にわかりやすく、面白く理解してもらおうのには、よいプレゼンでした。 新幹線がアルミの押し出し中空材を使っていることを初めて知れて興味深かった。 SDGについての広範囲な内容の講演で、非常に勉強になった。</p>			